



■(右) (株)メルヘン社長の原田純子(はらだじゅんこ)氏。1983年に設立し、現在は首都圏の有名百貨店をはじめ、24店舗を経営。■(左上、左下)本社近くの西八王子駅南口の店舗。2階ギャラリーで軽食ができます。



■聞き手：小澤廣治(こざわひろはる)氏 都留市男女共同参画推進委員長

原田 いいえ、まったく起業は考えてなかったですね。そんなに人前に出たいと思う性格ではありませんでしたが、現在は商工会や法人会の常任理事や百貨店のオーナー会議の委員などを引き受けています。これらはいずれも自分のための勉強になっていきます。これらの役割は「なりたい」といつてなれるものではないので、自分のためにもやってみようと思いい役員などを受けています。

伊藤委員(以下、伊藤) メルヘンは、新店舗をオープンする際は、既存店を閉めてしまうなど、手を広げると目が行き届かないという考えは、女性ならではの視点からくるものかと思われませんが、そのことについてお聞かせください。

原田 出店依頼が常にあるため、当社も100店舗以上にすることはできず、それでは看板だけ出して売っている状態になってしまいます。後で振り返ってみると、「なにものでもなかった」という結果になるのは嫌なんです。大きくならず努力を通じ、品

質、ブランドイメージを落とさず、質を高め、日本人の味覚にあった懐石料理のようなイメージで、食べ終わってちよんどうよかつたという優しい味を提供したいと思っています。

小澤 口コミで広がっているとお聞きしましたが。

原田 東京駅の店舗や、オープンしたばかりの新宿の百貨店内の店舗などにテレビや雑誌の取材が多く、宣伝効果になっているようですが、何よりも商品が一番の営業になっていっていると思います。当社は営業活動をまったくしていないので創業以来営業社員はおりません。

小澤 それはすごいですね。営業担当者がいなくても業績を伸ばすことができる企業とは、素晴らしいですね。

起業・経営は
ポジティブシンキング



小澤 起業する際に、一番苦労したこと、乗り越えてきたことはどんなことですか。

店舗も、社員も、
目が届く範囲で、
品質、ブランドイメージを
落とさず、丁寧にやっていきたい。

原田 大変だったという記憶はほとんどありません。また、女性だからこそ有利だな、とか、損した、などということもありませんでした。ポジティブに考える性格だからかもしれないですね。例えば0157の問題があったときでも、逆に衛生面を徹底するいいチャンスだと思いました。

小澤 社員の教育についてのようになさっていますか。

原田 楽しく仕事をすることが重要だと思っていますので、社員には「会社の得は考えなくていいので、自分がお客様だったらしてもいいことをお客様にしてあげてください。」と言っています。みんながつまらないと思いがながら働いていると自分もつまらないですからね。また、社員教育という点でいうと、主に百貨店に出店しているということで大きな収穫がありました。百貨店の店舗では、たとえ当社の社員であっても、その百貨店の方針にマッチした人しか働けないので、百貨店のマネージャーが常に接客面や服装、言動

■聞き手：伊藤利花(いとうりか)氏 都留市男女共同参画推進委員



男女共同参画特集



「はばたき」とは、男女共同参画社会を実現するため、2004年から年1回発行している都留市男女共同参画推進委員会の機関誌です。今回から、より多くの皆様に読んでいただけるよう、広報つるの特集として掲載することとしました。

日本人の味覚にあったサンドイッチをつくり、現在首都圏の有名百貨店を中心に24店舗をチェーン展開する「株式会社メルヘン」の代表取締役社長 原田純子氏(都留市中津森出身)に、女性起業家としてのお話を聞きました。

自分が「いい」と思うものを

小澤委員長(以下、小澤) 原田社長が経営されているメルヘンのサンドイッチは、素材を活かすことにこだわったサンドイッチだと聞いていますが、どのような工夫をされて定着してきたのでしょうか。

原田社長(以下、原田) サンドイッチというものは世界中にあるものですが、当社は従来にはなかった独自のサンドイッチを提供しており、種類は300種以上あります。また、特に素材にこだわって、無添加のパンやマヨネーズを独自のレシピで開発したり、酵母などのパイオ研究をするなど、「日本人好みの後味の良い美味いものを作る」をコンセプトとして展開しています。今日定着した背景には、こうしたオリジナル性と、基本の努力によるものが大きいのではないのでしょうか。

小澤 先程いただきましたが、とても美味しく食べています。いくつかでも食べられる感じですか。

原田 もともと自分が美味しくないと思っているものは売りにくいので、自分が試して、「美味しい」と思うものだけを作っています。本物志向を第一に、ごまかしたような商品だけは販売しないようにしています。

小澤 「メルヘン」という社名は、女性からみたら楽しくなるような会社のイメージですね。昔から夢を描いていたことが現実になったのでしょうか。